平成 21 年 5 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルスケープ
(コード：2430 大阪証券取引所ヘラクレス市場)
代表者名 代表取締役社長 藤 川 幸 廣
問合せ先 常務取締役管理担当 篠 原 淳
(兼)最高財務責任者
(T E L : 03 -5459 -6200)

会 社 名 株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 長 瀬 文 男
問合せ先 取締役常務執行役員 角 田 光 敏
(T E L : 03 -3280 -7511)

株式会社イマジカ・ロボット ホールディングスによる株式会社デジタルスケープの 株式交換による完全子会社化について

株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス(以下、「イマジカ・ロボット ホールディングス」といいます。)及び株式会社デジタルスケープ(以下、「デジタルスケープ」といいます。)は、本日開催の各社取締役会において、イマジカ・ロボット ホールディングスを完全親会社、デジタルスケープを完全子会社とする株式交換(以下、「本株式交換」といいます。)を行うことを決定し、本日、両社の間で株式交換契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、デジタルスケープは、本株式交換の効力発生に先立ち、株式会社大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット - 「ヘラクレス」(以下、「ヘラクレス」といいます。)において上場廃止となる予定です。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

(1) 本株式交換の目的

イマジカ・ロボット ホールディングスは、平成 21 年 3 月 23 日付で提出した公開買付届出書に記載のとおり、デジタルスケープの完全子会社化を目的として、平成 21 年 3 月 23 日から平成 21 年 5 月 7 日まで、デジタルスケープの普通株式及び新株予約権に対する公開買付け(以下、「本公開買付け」といいます。)を実施いたしました。その結果、イマジカ・ロボット ホールディングスは、デジタルスケープの普通株式 26,746 株(デジタルスケープの発行済株式総数に占める所有割合及び総株主の議決権に占める割合は 91.27% ())を所有するにいたっております。

イマジカ・ロボット ホールディングス及びデジタルスケープは、環境変化が激しい映像関連・デジタルコンテンツ業界の中で勝ち抜き、各々の事業展開をより一層強化するために、両社がグループと

して一体となって事業拡大を図り、各々の経営資源等を相互に補完・有効活用することが最良の選択であるという認識に至り、そのためには、より一層の迅速かつ柔軟な意思決定の実現や、両社一体となった経営戦略の策定・遂行を円滑に実現することが必要不可欠と考え、両社がかかる目的を達成するため、イマジカ・ロボット ホールディングスによるデジタルスケープの完全子会社化が必要と考えております。

イマジカ・ロボット ホールディングスは、上記平成 21 年 3 月 23 日付公開買付け届出書に記載のとおり、本公開買付けにおいてイマジカ・ロボット ホールディングスがデジタルスケープの発行済株式の全てを取得できなかった場合には、原則として、イマジカ・ロボット ホールディングスを完全親会社、デジタルスケープを完全子会社とする本株式交換の方法により、デジタルスケープの発行済株式の全てを取得し、デジタルスケープを完全子会社化することを予定しておりました。

かかる経緯を踏まえ、イマジカ・ロボット ホールディングス及びデジタルスケープは、本公開買付けの応募結果及びその他の状況を慎重に検討した結果、予定どおり本株式交換を実施すること、また、本公開買付けに応募しなかったデジタルスケープの株主の皆様へに投下資本回収の機会を提供するため、本株式交換に際しては、デジタルスケープの株主の皆様に対して、デジタルスケープ普通株式 1 株につき本公開買付けの買付け価格（以下「本公開買付け価格」といいます。）と同一の金銭を交付することで合意し、本株式交換契約を締結いたしました。

（ ）発行済株式総数に占める所有割合及び総株主の議決権の数に占める割合については、分母を、デジタルスケープが平成 21 年 2 月 13 日に提出した第 14 期第 3 四半期報告書に記載された平成 20 年 12 月 31 日現在の発行済株式総数（29,304 株）・総株主の議決権の数（29,304 個）として計算し、小数点以下第三位を四捨五入しております。

（ 2 ）上場廃止となる見込み及びその事由並びに上場廃止を目的とする理由及び代替措置の検討状況

本株式交換の結果、その効力発生日である平成 21 年 7 月 1 日をもって、デジタルスケープはイマジカ・ロボット ホールディングスの完全子会社となります。本株式交換は、デジタルスケープの上場廃止を直接の目的とするものではありませんが、完全子会社となるデジタルスケープ株式会社については、ヘラクレスの上場廃止基準に従って、平成 21 年 5 月 22 日に整理銘柄に指定され、平成 21 年 6 月 22 日付で上場廃止（最終売買日は平成 21 年 6 月 19 日）となる予定です。

上場廃止後、デジタルスケープ株式に係る株券につきましてはヘラクレスにおいて取引することができなくなりますが、イマジカ・ロボット ホールディングスを除くデジタルスケープの株主の皆様に対しては、本株式交換契約に従い、下記 2.（ 2 ）記載内容のとおり所有株式数に応じた金銭が交付される予定です。

（ 3 ）交換対価の公正性を担保するための措置

前記（ 1 ）に記載のとおり、イマジカ・ロボット ホールディングスは、本公開買付けにおいてデジタルスケープ株式の全てを取得できなかった場合には、原則として、イマジカ・ロボット ホールディングスを完全親会社、デジタルスケープを完全子会社とする本株式交換の方法により、デジタルスケープの発行済株式の全てを取得することを予定しておりました。

イマジカ・ロボット ホールディングス及びデジタルスケープは、本公開買付けの結果を受け、本公開買付け価格算定のための株主価値評価時点以降におけるデジタルスケープの財務状況及び経営成績の

状況を検討し、本公開買付価格算定の際に行ったデジタルスケープの株主価値の評価結果に重大な影響を及ぼす事象が発生していないことを確認の上、本公開買付けの応募株式数等の結果、デジタルスケープの市場株価の動向、本公開買付け及び本株式交換を通じてのデジタルスケープの株主間の公平等を検討した上で、両社間で協議を行った結果、本株式交換に際して交付される金銭の額を、デジタルスケープの普通株式1株につき本公開買付価格と同額である12,000円とすることで合意いたしました。なお、本株式交換において交付される金銭の額を決定するにあたり、算定機関の意見は聴取しておりません。本公開買付価格の算定根拠等につきましては、平成21年3月23日付けでイマジカ・ロボットホールディングスが提出した公開買付届出書をご参照ください。

(4) 利益相反を回避するための措置

デジタルスケープの取締役及び監査役を兼任しているイマジカ・ロボットホールディングスの取締役又は監査役はおりません。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

株式交換決議取締役会(両社)	平成21年5月21日
株式交換契約締結(両社)	平成21年5月21日
整理銘柄指定日(デジタルスケープ)	平成21年5月22日
最終売買日(デジタルスケープ)	平成21年6月19日
上場廃止日(デジタルスケープ)	平成21年6月22日
株式交換の予定日(効力発生日)	平成21年7月1日
金銭交付日	平成21年8月中旬(予定)

(注) 本株式交換は、イマジカ・ロボットホールディングスについては会社法796条第3項の規定に基づき簡易株式交換の手続により、また、デジタルスケープについては、会社法784条第1項の規定に基づき略式株式交換の手続により、両社とも株主総会の承認を得ないで行われる予定です。

(2) 株式交換に係る割当ての内容

イマジカ・ロボットホールディングスは、会社法第768条第1項第2号の規定に基づき、本株式交換契約に従い、本株式交換の効力発生日の前日である平成21年6月30日における最終のデジタルスケープの株主名簿に記載されたデジタルスケープの株主のうちイマジカ・ロボットホールディングスを除く株主に対し、その所有するデジタルスケープの普通株式1株につき12,000円の割合で金銭を交付する予定です。

(3) 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

算定根拠

イマジカ・ロボットホールディングス及びデジタルスケープは、本公開買付けの結果を受け、本公開買付価格算定のための株主価値評価時点以降におけるデジタルスケープの財務状況及び経営成績の状況を検討し、本公開買付価格算定の際に行ったデジタルスケープの株主価値の評価結果に重大な影

響を及ぼす事象が発生していないことを確認の上、本公開買付けの応募株式数等の結果、デジタルスケープの市場株価の動向、本公開買付け及び本株式交換を通じてのデジタルスケープの株主間の公平等を検討した上で、両社間で協議を行った結果、本株式交換に際して交付される金銭の額を、デジタルスケープの普通株式1株につき本公開買付け価格と同額である12,000円とすることで合意いたしました。なお、本株式交換において交付される金銭の額を決定するにあたり、算定機関の意見は聴取しておりません。本公開買付け価格の算定根拠等につきましては、平成21年3月23日付けでイマジカ・ロボットホールディングスが提出した公開買付け届出書をご参照ください。

算定機関との関係

該当事項はありません。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

イマジカ・ロボットホールディングスは、デジタルスケープに対し、発行要項に定める取得条項に基づき本株式交換に際して無償で取得する等の方法により対象者新株予約権を消滅させることを要請しております。デジタルスケープは、かかる要請に応じて、平成21年5月20日に下記の新株予約権を新株予約権保持者全員が権利放棄し、当該抹消登記をしており、現在は新株予約権を発行していません。

平成16年3月24日臨時株主総会決議（平成16年7月14日取締役会決議）に基づき発行された新株予約権

平成17年6月24日定時株主総会決議（平成17年11月18日取締役会決議）に基づき発行された新株予約権

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社イマジカ・ロボットホールディングス	株式会社デジタルスケープ
(2) 事業内容	<p>下記の事業を営む会社の株式保有ならびに事業の統括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 撮影、映画用フィルムの現像・プリント、TV番組・CM・PR等のビデオ映像・音声編集、デジタル合成、複製など各種映像技術サービス ・ 劇場映画、テレビコマーシャル、放送番組等の各種映像の企画制作 ・ 各種映像出版物の企画、制作・発売・販売およびこれらの著作権事業 	デジタルクリエイターとITエンジニアに特化した人材コンサルティング事業及びコンテンツ制作事業、出版事業、デザインツール・コンテンツサブライ事業並びにその他事業

	<ul style="list-style-type: none"> CS デジタル放送, 放送番組の企画制作, 編成および各種メディアへの映像配給 映像関連機器, CG ソフトウェアおよびシステムの開発・販売 	
(3) 設 立 年 月 日	平成 14 年 4 月 1 日 (創 立 : 昭 和 10 年 2 月 18 日)	平成 7 年 10 月 4 日
(4) 本 店 所 在 地	大阪府大阪市北区同心一丁目 8 番 14 号	東京都渋谷区道玄坂一丁目 10 番 8 号
(5) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 長瀬 文男	代表取締役社長 藤川 幸廣
(6) 資 本 金	2,740,315 千円 (平成 20 年 12 月 31 日現在)	360,680 千円 (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(7) 発 行 済 株 式 数	23,271,330 株 (平成 20 年 12 月 31 日現在)	29,304 株 (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(8) 純 資 産	19,940 百万円 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)	457 百万円 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(9) 総 資 産	41,570 百万円 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)	3,170 百万円 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(10) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(11) 従 業 員 数	1,262 名 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)	193 名 (連 結) (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(12) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	<p>(平成 20 年 9 月 30 日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社クリアート 72.24% 株式会社三井住友銀行 2.36% 株式会社フジテレビジョン 2.28% 株式会社葵プロモーション 2.15% イマジカ・ロボット ホールディングス従業員持株会 1.63% 長瀬 文男 1.07% 株式会社みずほ銀行 1.07% 株式会社東京放送 0.86% 住友信託銀行株式会社 0.84% 富士フイルム株式会社 0.72% 	<p>(平成 20 年 9 月 30 日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 50.89% 楽天株式会社 9.83% 藤川幸廣 9.16% デジタルスケープ従業員持株会 3.73% 株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス 2.05% 篠原淳 0.94% 大阪証券金融株式会社 0.78% 高畑秀道 0.76% 大林克己 0.68% 松井証券株式会社 0.60%
(13) 主 要 取 引 銀 行	<ul style="list-style-type: none"> (株) 三井住友銀行 (株) 三菱東京 UFJ 銀行 (株) みずほ銀行 住友信託銀行 (株) (株) 三重銀行 	<ul style="list-style-type: none"> (株) 三菱東京 UFJ 銀行 (株) 三井住友銀行 (株) みずほ銀行 (株) りそな銀行 住友信託銀行 (株)

(14)当事会社間の関係等	資 本 関 係	イマジカ・ロボット ホールディングスは、平成 21 年 5 月 21 日現在、デジタルスケープ発行済株式総数の 91.27% (26,746 株、議決権割合で 91.27%) を所有しております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	イマジカ・ロボット ホールディングスはデジタルスケープからの人材派遣サービスの提供を受けております。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	デジタルスケープは、イマジカ・ロボット ホールディングスの連結子会社であり、関連当事者に該当しません。

(15)最近 3 年間の業績

【連結】

(単位：百万円)

決 算 期	株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス (完全親会社)			株式会社デジタルスケープ (完全子会社)		
	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売 上 高	28,217	47,721	50,771	5,480	8,033	9,178
営 業 利 益	813	2,138	2,633	169	192	182
経 常 利 益	873	1,938	2,762	166	178	142
当 期 純 利 益	1,956	691	788	76	34	579
1 株当たり当期純利益 (円)	107.74	29.71	33.84	2,360.70	1,164.80	19,762.67
1 株当たり純資産 (円)	970.12	802.10	818.78	34,896.66	35,928.54	15,157.36

【単体】

(単位：百万円)

決 算 期	株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス (完全親会社)			株式会社デジタルスケープ (完全子会社)		
	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売 上 高	24,003	1,779	2,070	5,355	6,247	6,563
営 業 利 益	570	241	681	236	208	239
経 常 利 益	559	170	572	234	213	240
当 期 純 利 益	2,178	678	380	136	114	707
1 株当たり当期純利益 (円)	119.88	29.17	16.35	4,472.86	3,956.70	24,124.14
1 株当たり配当金 (円)	6	-	-	1,000	1,200	-
1 株当たり純資産 (円)	855.73	699.69	669.30	37,168.19	40,901.45	15,586.48

4．株式交換後の状況

(1) 商号	株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
(2) 事業内容	下記の事業を営む会社の株式保有ならびに事業の統括 <ul style="list-style-type: none"> ・ 撮影, 映画用フィルムの現像・プリント, TV 番組・CM・PR 等のビデオ映像・音声編集, デジタル合成, 複製など 各種映像技術サービス ・ 劇場映画, テレビコマーシャル, 放送番組等の各種映像の企画制作 ・ 各種映像出版物の企画, 制作・発売・販売およびこれらの著作権事業 ・ CS デジタル放送, 放送番組の企画制作, 編成および各種メディアへの映像配給 ・ 映像関連機器, CG ソフトウェアおよびシステムの開発・販売
(3) 本店所在地	大阪府大阪市北区同心一丁目8番14号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長瀬 文男
(5) 資本金	2,740,315 千円 (平成 20 年 12 月 31 日現在)
(6) 総資産	現時点では確定していません。
(7) 純資産	現時点では確定していません。
(8) 決算期	3月31日

(9) 会計処理の概要

共通支配下の取引等のうち、少数株主との取引に該当する見込みです。なお、この取引に伴いのれんが発生する見込みですが、発生するのれんの金額は現時点では未定です。

(10) 今後の見通し

デジタルスケープはイマジカ・ロボット ホールディングスの連結子会社となっておりますので、本株式交換によるイマジカ・ロボット ホールディングスの業績への影響は、軽微となる見込みです。

以上